

許志泉主要研究業績

許志泉著、「漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証」が 2018 年 10 月 20 日、東京桐書房に出版されました。



以下は時間順に示す

南京中医薬大学大学生時代 (1982.9-1987.7 中国語)

1. 学会発表：許志泉，中医学名詞述語的多義性及其規範化（訳：中医学における名詞述語の多義性及びその標準化），重慶，首届全国青年中医学術会議，1985年11月
2. 論文：許志泉，試論中医学的超階段発展（訳：中医学の超段階的な発展における試論），未来与發展，p57-58，1986年第2期
3. 論文：許志泉，也談中医現代化（訳：中医現代化を論じる），1986-3-15
4. 論文：許志泉，中医必須強化全球意識（訳：中医事業にグローバル意識を強化すべき），中医薬信息，1986-12-19
5. 論文：黃煌、許志泉、申根發，潛証及其顯化（訳：「潜在する証（症）」及びそれを明らかにする），医学思惟与方法，p32-37，1986年第6期

南京中医药大学勤務時代 (1987.8-1998.2 中国語)

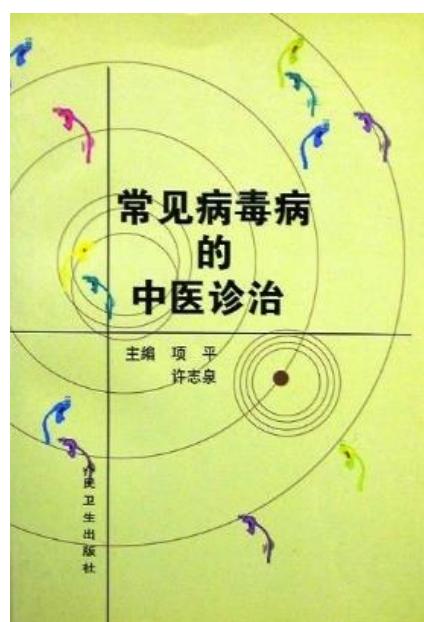
著作

6. 著作：許志泉、宋為民，生物鐘養生（訳：体内時計による養生），



北京，中国医薬科技出版社，1994年

7. 著作：周冠虹、顧武軍、蔡劍前、潘青海、許志泉、姚德鴻，現代家庭医学全書（上、下），上海，上海中医学院出版社，1994年
8. 著作：周仲瑛、範欣生、徐力、周建英、許志泉，中医藥理論与臨床研究論叢（一），北京，中国商業出版社，1994年
9. 著作：周仲瑛、範欣生、許志泉、周建英、徐力，中医藥理論与臨床研究論叢（'95），北京，中国商業出版社，1995年
10. 著作：中医論文と寫作（中医学関係の論文とその書き方）：濟南，山東科学技術出版社，1996年
11. 著作：項平、許志泉，常見病毒病的中医診治（よく見られるウイルス感染病における中医学の診断と治療），



北京，人民衛生出版社，1998年6月

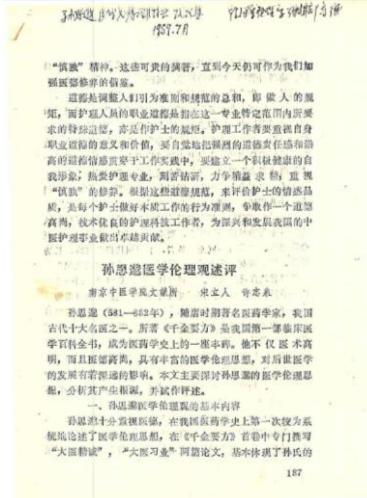
12. 著作：黃煌、範欣生、施誠、傅雷、許志泉、張秀春、周建英、徐力，方藥心悟——名中医处方用藥技巧（訳：方剤、漢方薬における心得——有名中医師による漢方の使用の技），



南京，江蘇科學技術出版社，1999年

論文、学会発表、講演

13. 論文：許志泉，中医学名詞述語的多義性及其標準化（訳：中医学名詞述語の多義性及びその標準化），南京，南京中医学院学報，p58-59，1987年第4卷第1期
14. 論文：黃煌、許志泉，古今中医人材成因分析与借鑑（訳：古代と現代における中医学人材の成功因子の解析），北京，中医教育，p35-37，1988年第1期
15. 論文：黃煌、許志泉，標準化与中医学的發展（訳：標準化と中医薬の発展），成都，中医薬信息，1989-1-28
16. 論文：古今中医人材成因分析与借鑑（訳：古代と現代における中医学人材の成功因子の解析），北京，中医教育，p35-37，1988年第1期
17. 論文：許志泉，中医多学科研究的極限現象（訳：中医学に対する多学科研究における極限現象），北京，健康報，1988-03-12
18. 論文：馮家陽、許志泉，論「偽証（症）」（訳：「偽証（症）」における解説），南京，南京中医学院学報，p54-55，1988年第4期
19. 論文：許志泉，試論中医人材的意識更新（訳：中医人材の意識更新における試論），成都，中医薬信息，1989-1-28
20. 学会発表：許志泉，走出二難狭谷——中医未来发展的根本原則（訳：二難の谷を走出せ——中医の未来発展の根本原則），全国首届中医未来学学会論文集，p25-26，1989年
21. 論文：許志泉，從分析与総合的關係看中医学的發展（訳：分析と総合の関係から、中医学の発展を展望する），医学思惟与方法，p19-20，1989年第6期
22. 学会発表：宋立人、許志泉，孫思邈医学倫理觀述評（訳：孫思邈の医学倫理観の内容及び評価），



孫思邈医德思想学术會議論文集（中国医学倫理学学会編集部），p187-194，1989年

23. 学会発表：許志泉，生物節律の探討及其意義（訳：生物機能リズムにおける研究及びその意義），江蘇省中医学会時間医学学術討論会論文集，南京，p43-48，1989年
24. 論文：中国伝統医学之教育（訳：中国伝統医薬の現代教育），



台湾，Journal of Chinese Medicine，p68-75，Vol. No.1; 1991年

25. 論文：中医学在大陸衛生事業中的現状与未来發展（訳：中国大陆における中医学事業の現状及び未来展望），



台北，明通医案（Mingtong Medical Journal），p40-44、33-36，1991年

26. 論文：「七情」新論（訳：「七情」における新たな解説），



鄭州，河北中医学院学報，p11-14，1991年第6卷第1期

27. 翻訳論文：許志泉，多発性硬化患者の護理要点（訳：多発性硬化患者における看護ポイント），国外医学・護理学分冊，10(4):160-161;1991
28. 翻訳論文：許志泉，子宮癌術後患者的自主排尿方法和措施（訳：子宮癌術後患者における自主排尿方法及び措置），国外医学・護理学分冊，10(5):218-220;1991
29. 学会発表：生物鐘老化学説と生物鐘養生原則（訳：体内時計老化学説及びそれに基づく養生原則），南京，中国教師心身保健学術会議，1992年5月
30. 論文：外感病の三大模式（訳：外感病に関する三大理論モデル），



台北，明通医葉（Mingtong Medical Journal），p27-33，1992年

31. 翻訳論文：許志泉，肺癌術後患者的護理要點（訳：肺癌術後患者における看護ポイント），国外医学・護理学分冊，11(2):69-70;1992
32. 翻訳論文：許志泉，面向信息化社会的護理教育（訳：情報化社会における看護教育），国外医学・護理学分冊，11(4):187-188;1992
33. 論文：李殿寧、許志泉，背俞穴和華佗夾脊穴的層次解剖研究（訳：背俞穴と華佗夾脊穴における解剖研究），中西獸醫結合与臨床，北京農業大学出版社，p128-129，1993年
34. 翻訳論文：許志泉，肝癌動脈栓塞療法(TAE)の副作用及其対策（訳：肝臓癌動脈塞栓療法(TAE)の副作用及び対策），国外医学・護理学分冊，12(5):213-214;1993
35. 論文：經穴現代化實質研究（上）（訳：經穴における現代実質研究（上）），



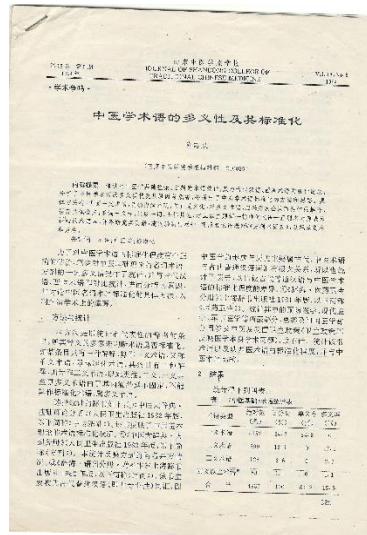
台北，中華日報，1994年1月31日

36. 論文：經穴現代化實質研究（下）（訳：經穴における現代実質研究（下）），



台北，中華日報，1994年2月2日

37. 論文：許志泉，中医学述語的多義性及其標準化（訳：中医学述語の多義性及びその標準化），



濟南，山東中医学院学報，p329-333，1994年第18卷第5期

38. 論文：背俞穴和華佗夾脊穴的「穴樹」機理探討（訳：背俞穴と華佗夾脊穴に対する「穴樹」神経学的研究），



南京，南京中医药大学学报，p32-34，1994年第10卷第6期

39. 論文：「黃帝內經」的經脈解剖方法特点及其意義（訳：「黃帝内經」の経脈解剖における方法、特徴及び意義），



天真医薬雑誌，台中，p96-97，1994年80期

40. 論文：中藥摻用西藥之危害及対策（訳：漢方薬における西洋薬の混合使用の危害及びそれに対する対策），天真医薬雑誌，台中，p107-108，1994年80期
41. 論文：陳子德、許志泉，中国中医養生康復的發展概況（訳：中国における中医的な養生及びリハビリの発展現状），台北，明通医薬 (Mingtong Medical Journal)，p27-33，1994年
42. 学会発表：許志泉、李殿寧、陳曉天，人体頭部髪際内經穴の解剖研究（訳：人類頭部髪際に位置する経穴における解剖研究），南京，中医薬発展新論（中華首届中医薬発展新思惟多学科研討展示会論文集），中国科学技術出版社，p313-316，1995年
43. 学会発表：李殿寧、許志泉，姜文芳、姚文莉，膀胱經背部第一行線の解剖研究（訳：膀胱經絡の背部第一行線における解剖研究），南京，中医薬発展新論（中華首届中医薬発展新思惟多学科研討展示会論文集），中国科学技術出版社，p311-313，1995年
44. 論文：許志泉、李殿寧、陳曉天，「黃帝内經」経絡の解剖形態結構実質（訳：「黃帝内經」における経絡の解剖形態構造の真相），南京，南京中医学院学報，10(6):32-34;1994
45. 論文：李殿寧、許志泉，李玉堂、姜文芳，背部の顕微解剖与背俞穴結構関係研究（人体

背部における顕微解剖と背俞穴の構造との関係研究), 南京, 南京中医薬大学学報, p88-89, 1995年第11卷第2期

46. 論文：張錫純治血証用藥經驗（訳：出血病症における張錫純の漢方薬使用経験）,



台北, 明通医薬 (Mingtong Medical Journal), p24-26, 1995年第6期

47. 学位論文（修士）：清代医家対血証弁証論治の貢献（訳：出血病症の弁証論治における清朝医学家の学術貢献）,



南京, 南京中医薬大学修士論文, 1996年5月

48. 翻訳論文：許志泉, 排尿障礙患者的家庭護理（訳：排尿障害患者における在宅看護）, 国外医学・護理学分冊, 13(3):131;1996
49. 論文：加味逍遙散薬証、方証及其臨床応用（訳：加味逍遙散の薬証、方証及びその臨床応用）,



北京，中国中医薬報，1997年3月10日

50. 論文：江蘇中医薬事業跨世紀發展戦略研究（訳：江蘇省の中医薬事業の新世紀発展における戦略研究），



杭州，衛生経済研究 (Health Economics Research), p27-32, 1997年2期

日本・順天堂大学医学部膠原病リウマチ内科学 時代

(1998.3-2005.3 日本語)

論文、学会発表、講演

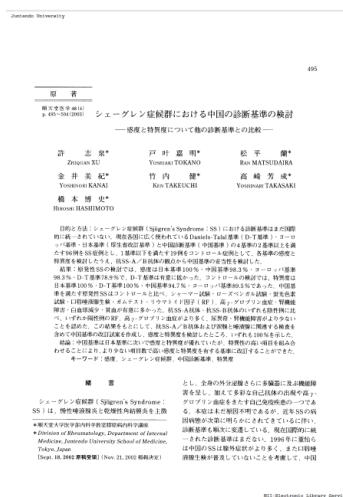
51. 学位論文 (博士) (原著) : 許 志泉, 竹内 健, 松平 蘭, 金井美紀, 戸叶嘉明, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における抗 SS-A/B 抗体の二重免疫拡散法、ウェスタンブロット法の比較検討 (The comparison in double immunodiffusion and western blotting

method of anti-SS-A/B antibodies in patients with Sjögren's syndrome),



東京, 日本臨床免疫学会誌, Vol.26 No.2, p.74~79 ; 2003

52. 学位副論文（博士）（原著）：許 志泉, 戸叶嘉明, 松平 蘭, 金井美紀, 竹内 健, 高崎芳成, 橋本博史, シェーグレン症候群における中国の診断基準の検討——感度と特異度について他の診断基準との比較 (Study on Chinese diagnostic criteria for Sjögren's syndrome —In comparison of sensitivity and specificity with other diagnostic criteria),



東京, 順天堂医学 Vol.48 No.4, p.495~504 ; 2003

53. 学会発表：金井美紀、鳥越義博、木村 桂、山崎泰明、許 志泉、津田裕士、橋本博史, レイノー症候群に対する塩酸サルボグレラートの効果, 第 5 回関東甲信越セロトニン (5-HT₂) 研究会, 平成 12 年 (2000 年) 2 月 5 日
54. 学会発表：山崎泰明、金井美紀、許 志泉、安田光徳、木村 桂、鳥越義博、津田裕士、橋本博史, レイノー症候群に対する塩酸サルボグレラートの効果について (第 2 報) ——サーモグラフィーによる分類, 第 6 回関東甲信越セロトニン (5-HT₂) 研究会 平成

- 13年(2001年)1月27日, 平成12年度セロトニン(5-HT₂)研究会報告 p17~19
55. 学会発表: 許志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史 106例シェーグレン症候群の臨床像の解析, リウマチ(第45回日本リウマチ学会総会・学術集会抄録集) Vol.41 No.2, p.480; 2001
56. 学会発表: 山崎泰明、木村桂、鳥越義博、許志泉、金井美紀、津田裕士、橋本博史, レイノー症候群に対する5-HT_{2A}受容体拮抗薬長期投与症例の臨床効果について, 第7回関東甲信越セロトニン(5-HT₂)研究会 平成14年(2002)2月2日, 平成13年度セロトニン(5-HT₂)研究会報告, p15~16
57. 学会発表: 許志泉, 金井美紀, 戸叶嘉明, 橋本博史, シェーグレン症候群における診断基準の感度と特異度に対する検討, リウマチ(第46回日本リウマチ学会総会・学術集会抄録集) Vol.42 No.2, p.395; 2002
58. 研究会発表: 診断基準から学ぶシェーグレン症候群, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H15年(2003年)9月3日
59. 研究会発表: シェーグレン症候群に関する問題点, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H15年(2003年)10月25日
60. 研究会発表: 側頭動脈炎(巨細胞動脈炎)の臨床病態, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H16年(2004年)3月19日
61. 研究会発表: 膠原病における漢方医学治療, 順天堂大学膠原病リウマチ内科研究会, H16年(2004年)7月7日
62. 招聘講演: 膠原病と東洋医学, 膠原病友の会東京都支部主催医療相談会, 2005年2月4日

富士堂漢方医学研究所（旧富士堂東洋医学研究所）時代 (2005.4～現在)

著作

63. 著作: 許志泉, 漢方求真 体質・症候・病から探究する薬方の証, 東京, 桐書房, 2018年10月20



論文、学会発表、講演

64. 講演：ストレスと東洋医学，日本東洋医学普及協会(JOM)第1回勉強会，2006年04月17日

65. 講演：膠原病と東洋医学，



膠原病友の会勉強会，東京，2011年5月5日

66. 講演：植物栄養(野菜・果物・漢方薬)からの免疫作り，日本東洋医学普及協会(JOM)第2回勉強会，2006年05月25日

67. 招聘講演：中国針と日本針—中国針灸事情，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会学術講習会，2006年05月29日

68. 招聘講演：植物栄養からの免疫作り，社団法人女性経営者連盟主催健康勉強会，2006年06月06日

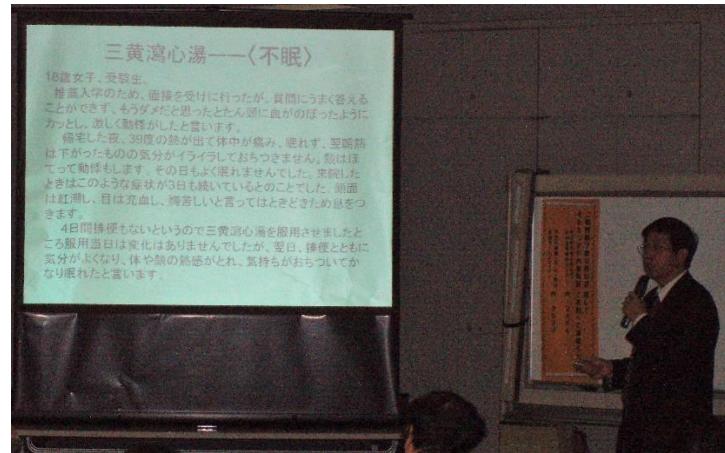
69. 学会講演：日本での中医学実践---TCM JAPAN, 21世紀中医学発展の新思惟と新方法，南京，2006年11月6日

70. 講演：日本一の東洋医学を目指し，日本東洋医学研究所 年末研修会，富士堂，2006年12月22日

71. 講演：栄養免疫学，日本東洋医学普及協会，埼玉川口，2006年12月24日

72. 講演：肥満、肥満症、メタボリック症候群について，日本東洋医学研究所 第一回研修会，富士堂，2007年01月21日

73. 招聘講演：湯心湯の臨床応用，東京中医臨床研究会主催，



東京都，文京シッピクセンター，2007年2月3日

74. 取材記事：東洋医学の風邪予防法（東洋医学の心身統一、漢方、ツボなどの方面から風邪の予防策について），「天然生活」，2007年2月号 VOL.25

75. 講演：治療院の診療プロセス，日本東洋医学研究所 第二回研修会，富士堂，2007年02月18日
76. 講演：活性酸素の危機にある貴方はどうする，日本東洋医学普及協会、在日華人健康聯誼会共同勉強会，千代田区九段上集会室，2007年02月23日
77. 講演：活性酸素について（中国語），日本東洋医学普及協会、在日華人健康聯誼会共同勉強会，千代田区九段上集会室，2007年03月16日
78. 講演：生理痛における弁証論治，日本東洋医学研究所 第四回研修会，富士堂，2007年04月15日
79. 講演：東洋医学の智恵を生活に，日本東洋医学普及協会(JOM) 第3回勉強会，富士見区民館，2007年5月30日
80. 講演：治療院に良く見られる疾患----当研究所 2000 例統計で説明，日本東洋医学研究所 第六回研修会，富士堂，2007年06月17日
81. 招聘講演：やさしい東洋医学講座，荒川区立心身障害者福祉センター（たんぽぽセンター）主催，2007年7月17日
82. JOM 薬膳研修会：薬膳調理自習，千代田区3番町調理室，2007年7月21日
83. 招聘講演：腰痛における鍼灸マッサージ治療，東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会城北部学術講習会，2007年09月09日
84. 招聘講演：腰痛における鑑別診断と針灸マッサージ治療，



- 東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会城南部学術講習会，2007年12月09日
85. JOM 薬膳と養生研修旅行（12名）：中国揚州、蘇州の薬膳、精進料理の研修，2008年02月29日～03月03日
 86. 講演：臨床上のいくつかの重要認識，日本東洋医学研究所 第十三回研修会，富士堂，2008年03月16日
 87. 講演：大医療の東洋医学，日本東洋医学研究所 第十九回研修会，富士堂，2008年09月21日
 88. 招聘講演：漢方で体質改善，日本禅密氣功研究所講習会，



東京、日本禪密氣功研究所、2008年12月14日

89. 講演：漢方でアンチエーティング、日本東洋医学普及協会第9回イベント講習会、千代田区富士見区民館、2008年12月21日
90. 招聘講演：体質と体質改善、日中友好クラブ講習会、川崎市生活文化会館（てくのかわさき）、2009年1月18日
91. 招聘講演：合谷穴を使いこなす--重要ツボの臨床応用法、東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会学術講習会、東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス I 番館 10 階シアター1010 講義室、2009年05月31日
92. 講演：インフルエンザと漢方、日本東洋医学普及協会・富士堂漢方薬局漢方サロン、富士堂漢方薬局、2009年9月24日
93. 招聘講演：「リウマチ」の鍼灸治療--重要疾患の診断治療法、東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 城南ブロック学術講習会、品川区東大井 5-18-1 品川区総合区民会館 きゅりあん、2009年10月11日
94. 招聘講演：関節リウマチにおける診断と治療—重要疾患の診断治療法、東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 城東ブロック学術講習会、江東区亀戸 2-19-1 カメアリプラザ（亀戸文化センター）、2009年11月15日
95. 講演：関節リウマチにおける東洋医学治療、日本東洋医学研究所研修会（第25回）・日本東洋医学普及協会集会（第10回）、富士見区民館、2009年12月17日
96. 講演：適格な医療人、日本東洋医学研究所研修会（第28回）、富士堂針灸マッサージ治療院、2010年04月15日
97. 講演：横の姿勢で首肩のマッサージ手法、日本東洋医学研究所研修会（第28回）、富士堂針灸マッサージ治療院、2010年04月15日
98. 学会講演：証的三要素——体質・症候・病、世界生活方式連合会総会学術大会、南京中医薬大学、2010年10月31日
99. 講演：更年期・更年期障害・漢方、日本東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会講演会（第11回）、富士見区民館、2010年12月22日
100. 招聘講演：変形性膝関節症の最新知見、社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会、東京都足立区千住 3-92 千住ミルディス 1 番館 10F シアター1010 講義室、2011年5月29日

101. 招聘講演：漢方診療：証の三要素——体質・症候・病,



中国江蘇省，南通市中医院，2011年06月09日

102. 招聘講演：東洋医学診断本質と望聞問切，社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会，



東京都，豊島区西池袋 2-37-4 豊島区立勤労福祉会館 2011年9月11日

103. 講演：東洋医学の診断本質，日本東洋医学研究所研修会，富士堂，2011年10月19日

104. 学会発表：証の決め方——証の三要素，日本東洋医学会甲信越総会，東京，2011年10月30日

105. 招聘講演：いつまでも元気——健康日本21，

いつまでも元気: 健康日本21

医学博士 許志泉
日本東洋医学研究所 所長
(富士堂治療院 富士堂漢方薬局)

2011-11-13(日) 15:00~17:00
社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会
学術講習会
足立区千住3-92 千住ミルディスクⅠ番館10F
シアター1010講義室2(丸い10F)
Tel: 03-5244-1010

身体活動 生活活動

社団法人東京都はりきゅうあん摩マッサージ指圧師会 学術講習会，東京都足立区千住

3-92 千住ミルディス 1 番館, 2011 年 11 月 13 日

106. 講演: 健康日本 21, 日本東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会講演会（第 12 回), 富士見区民館, 2011 年 12 月 17 日
107. 招聘講演: 漢方医学からみた生活習慣と養生,



漢方医学からみる生活習慣



医学博士 許志泉
日本東洋医学研究所 所長
(富士堂治療院 富士堂漢方薬局)
日本東洋医学普及協会(JOM) 会長

2011-12-20(火) PM5-6
椿山莊
日本中華德商會

中華總商會年末健康講座, 東京椿山莊, 2011 年 12 月 20 日

108. 講演: 中医学から見た生活習慣と養生, 日本禅密氣功研究所講習会, 日本禅密氣功研究所, 2012 年 06 月 24 日
109. 講演: 肩こりの診断アプローチ, 富士堂東洋医学研究所研修会(年末会長講演), 富士堂, 2012 年 12 月 11 日
110. 招聘講演: 真の女性美は健康から, 学校法人清水学園創立 100 周年を迎える「きもの専門学校」の卒業式, 2013 年 03 月 24 日
111. 招聘講演: 方薬を極めて, 人生を感動——私の漢方実践,



南京中医薬大学, 2013 年 04 月 25 日

112. 招聘講演: 私の漢方体质論, SAC みなと大学 (芝浦工業大学芝浦キャンパス内) 第 3 期 第 2 回講義 (2013.7.6), 2013 年 07 月 06 日



113. 講演：温故知新、古今融合—現代中医学を築こう、富士堂東洋医学研究所研修会・日本東洋医学普及協会年末会長講演会（第13回），富士見区民館，2014年12月17日

114. 講演：CSI 方証中医学-1 臨床の真「方証」を極め、中医に入門せよ、富士堂東洋医学研究所研修会，富士見区民館，2015年04月08日

115. 講演：CSI 方証中医学-2 体質・症候・病から方剤の応用指標を求め方（CSI からの方証），富士堂東洋医学研究所研修会，富士見区民館，2015年05月13日

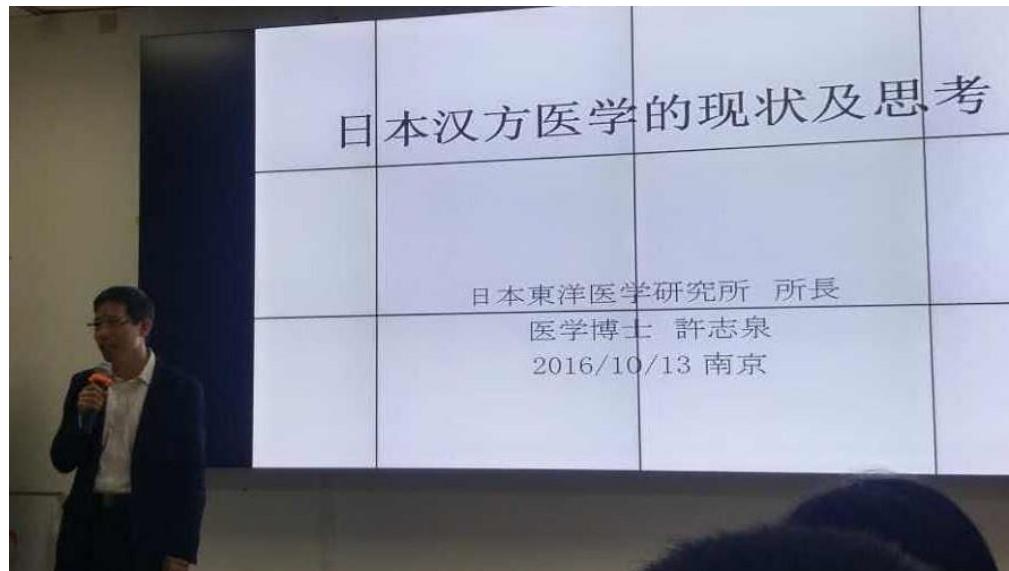
116. 講演：SCI 方証中医学，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2015年7月1日

117. 講演：薬証について，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2015年8月12日

118. 論文：麻黄湯が有効であった少女夜尿症1例，

東京、漢方の臨床、Vol.62 No.6, p.1091-1095 ; 2015

119. 講演：SCI 方証中医学の基礎，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2015年9月16日
120. 講演：日本漢方医学概要及び私の漢方実践，南京中医薬大学米州校友会成立及び学術大会，アメリカ ラスベガス，2015年12月26日
121. 講演：日本漢方医学現状及思考，



- 南京中医薬大学海外校友学術大会，南京，2016年11月13日
122. 講演：問診の仕方および注意点，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2016年11月16日
123. 講演：柴胡桂枝湯加桔梗石膏で著効した三陽合病の感冒 1 例の分析，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2016年11月16日
124. 講演：SCI 方証中医学の概要，

1. 開講にあたり

1.2 漢方勉強についての助言

何が重要なのか
一方証相対
経験とサイエンス
陰陽調和の哲学の理解
ゼロに戻し、素直になれ
良師につく、真似して、実践を通して学ぶ
身をもって生活の中で中医学を体験する
現代に生きる
志を立てる、勉強を習慣化

- 富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年2月26日
125. 講演：証の概念と分類、表証・太陽病について 1、麻黄と麻黄剤の薬証方証，富士堂

東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年3月26日

126. 講演：表証・太陽病について2、桂枝と桂枝剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年4月23日
127. 講演：少陽病について、柴胡と柴胡剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年5月28日
128. 講演：水湿痰について、半夏と半夏剤の薬証方証，

No.5 水湿痰
半夏の薬証方証

1. テストと復習
2. 水湿痰
3. 薬証方証——半夏、半夏証、半夏体质と半夏方証
4. 症例から理解する
5. 宿題：石膏の配伍と石膏剤

2017/06/25

富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年6月25日

129. 講演：陽明病の初証、石膏と石膏剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年8月27日
130. 講演：陽明病の本証、大黃と大黃剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2017年11月26日
131. 講演：水飲について、乾姜の薬証方証、漢方の服薬指導，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年01月28日
132. 講演：小腹不仁について、地黃と地黃剤の薬証方証，

No9. 地黄と地黄剤の薬証方証

1. テストと復習
2. 小腹不仁
3. 薬証方証——地黄、地黄証、地黄体质と地黄剤
4. 一緒に考えよう：地黄の配伍と方剤
5. 症例から学ぶ
6. ほか

2017/06/25

富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年02月25日

133. 講演：皮水について、黃耆と黃耆剤の薬証方証，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年03月28日
134. 講演：皮水について、SCI 方証医学の概要 方証医学の意義，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年04月22日
135. 講演：漢方薬の副作用、証の概念と分類 表証・太陽病期 麻黃証・麻黃体質・麻黃関連方，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年06月24日
136. 講演：表証、衝逆症、桂枝体質と桂枝剤，富士堂東洋医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年07月22日
137. 講演：少陽病・胸脇苦満・柴胡と柴胡剤，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年09月09日
138. 講演：水湿痰、半夏証・心下鞭満・半夏剤，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2018年10月28日
139. 講演：陽明病 石膏 症例カンファレンス，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年02月24日
140. 講演：陽明病 大黃、大黃証、大黃体質と大黃方証，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年03月24日
141. 講演：SOAP、問診票、臨床診療の十原則，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年05月26日
142. 講演：脈診、脈の六要素，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年06月23日
143. 講演：SOAP-T、カルテの記入法、希薄な痰液を湧き出す咳の症例，富士堂漢方医学研究所研究会，富士堂漢方薬局渋谷店，2019年07月28日